

鹿島小だより

第59号 平成31年1月30日(水)発行 文責：鈴木

【電話】0244-46-2240【ホームページ】<https://minamisoma.fcs.ed.jp>

平成30年度重点目標「話し合おう やってみよう」

全国学校給食週間にちなんで



1月24日(木)から30日(水)までは、全国学校給食週間になっています。これは、学校給食の意義や役割等について、児童生徒や教職員、保護者や地域住民等の方々の理解と関心を高め、学校給食のより一層の充実・発展を図ることを目的に、文部科学省が定めているものです。南相馬市の学校給食でも、これにちなんで県産の食材を使った料理や郷土食が出されました。21日(月)はいか人参

や道産子汁(相馬農業高校生が作った味噌を使用)、22日(火)はイタリアンサラダ(レタス、きゅうり、大根が県産)、23日(水)はゆべしなどに、これらの食材が使われました。今は全国各地の食べ物が簡単に手に入る時代ですので、郷土の料理や食材を見直してみるよい機会になったと思います。

インフルエンザが急増、みんなで注意を!

再三お知らせしていますが、インフルエンザが全国的に猛威をふるっており、警報レベルに達しています。本校でもインフルエンザによる出席停止の児童が増え、22日(火)と23日(水)の2日間は、1年2組と3年1組を学級閉鎖にしました。また、24日(木)と25日(金)は5年2組が、28日(月)と29日(火)は4年1組と3組が、昨日と今日は2年3組が同様の措置をとりました。市内の他の学校でも、いくつか学級閉鎖が出ています。3学期に入ってから児童の出欠状況を見ると、土日の週明けに一気に罹患者数が増える傾向があります。この時期、やむを得ない場合を除いて、できるだけ人混みに出かけないことや、手洗いやうがいなどをこまめに行うこと、規則正しい生活を心がけることなど、ウイルスに感染しないように一人一人が気を付けて、インフルエンザの感染拡大を防ぎましょう。体調が思わしくない時には無理をして登校せず、早めに医療機関を受診しゆっくり体を休めてください。



《裏面もご覧ください》